

食事やゲーム、寮生笑顔

岐阜市の支援団体とXマス会
更生施設



林直康理事長(中央)からプレゼントを受け取る寮生ら＝岐阜市石谷、洗心之家

岐阜市石谷の更生保護施設「洗心之家」で19日夜、クリスマス会が開かれ、寮生など11人が支援団体の会員ら約20人と和やかなひとときを過ごした。

全国に7カ所しかない女性専門施設で、刑務所から仮釈放された希望者が暮らしている。市更生保護女性会(細江由喜子会長)の会員がクリスマスデイナーを調理し、岐阜東ロータリークラブ(渡辺敏昭会長)、就職支援を手掛ける同市の人材派遣業「アイ

・ドゥー」などが支援した。寮生は食事を囲んで親交を深め、ビンゴゲームをして楽しんだ。運営法人の林直康理事長は「支援団体の厚意を明日からの生活に生かせるよう、頑張っ

てほしい」と激励し、プレゼントを贈った。

寮生は「自立して幸せを手にしたい」「一日も早く社会の一員となれるよう頑張る」など来年の抱負を発表、参加者から温かい拍手が送られた。

(舌間隆博)